

(案)

令和4年 月 日

八潮市長 大山 忍 様

八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会

会長 山田 洋

第2期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略案について（答申）

令和3年8月17日付け八潮企画発第181号で諮問のあった第2期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略案について、当審議会において慎重に審議した結果、次のとおり答申します。

答 申

当審議会では第2期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略案について、慎重に審議した結果、引き続き将来の人口減少を見据えた各種事業の推進に向けた取り組みを示すものとして、おおむね妥当であると認め、下記を付帯意見として答申します。

記

基本目標 1 ～産業の振興と就労支援によるいきいきと働ける環境づくり～

- ・地域経済の活性化を図るため、市内産業を振興し、雇用の確保に取り組んでいただきたい。
- ・北部拠点の形成に向け、外環八潮パーキングエリアの整備に合わせ、スマートインターチェンジや道の駅、アクセス道路も含めた周辺整備について、地元住民の方々とともに着実に進めていただきたい。

基本目標 2 ～人や情報の交流による「住みやすさナンバー1のまち八潮」の発信～

- ・行政がもつ情報を適切に分かりやすく多くの市民に提供できるよう取り組むとともに、市の新たな魅力を発掘し、市内外に積極的に発信することにより、本市の認知度の向上に取り組んでいただきたい。

基本目標 3 ～保育や教育の充実による親子が安心できる子育て環境づくり～

- ・市民が安心して子を生み、育てることができるよう、子育て支援や教育施策の充実に取り組んでいただきたい。

基本目標 4 ～自助・共助・公助の充実による安全・安心なコミュニティの形成～

- ・市民が安心して暮らせるよう、防犯施策の充実に取り組んでいただきたい。
- ・地域の活性化を図るため、コミュニティ意識の醸成に取り組んでいただきたい。

以上